

製品名: RPL18A マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM83060**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|---------------------------------------------------|
| 説明 | マウスモノクローナル抗体 |
| 宿主 | ねずみ |
| 応用 | WB,IHC,ICC,ELISA,FC |
| 反応性 | ヒト、マウス |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | Mouse IgG1 |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400 |
| 分子量 | 20.8kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|----------------------------------------------|
| 遺伝子名 | RPL18A |
| 別名 | L18A |
| 遺伝子 ID | 6142.0 |
| SwissProt ID | Q02543 |
| 免疫原 | 大腸菌で発現したヒト RPL18A (AA: 50-176) の精製された組み換え断片。 |

背景

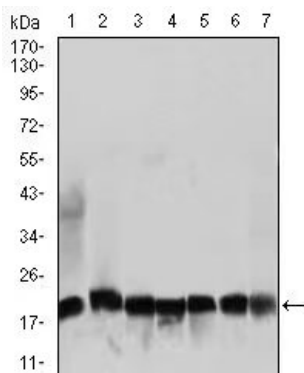
タンパク質合成を触媒する細胞小器官であるリボソームは、小さな 40S サブユニットと大きな 60S サブユニットから構成されています。これらのサブユニットは、4 種類の RNA と約 80 種類の構造的に異なるタンパク質で構成されています。この遺伝子は、60S サ

プユニットを構成するリボソームタンパク質 L18AE ファミリーのメンバーをコードしています。コードされているタンパク質は、C 型肝炎ウイルスの IRES (インターナルリボソームエントリーサイト) と相互作用することで、ウイルス複製に関与している可能性があります。この遺伝子は、第3イントロンに位置する U68 snoRNA と共転写されます。リボソームタンパク質をコードする遺伝子に典型的に見られるように、この遺伝子の複数の偽遺伝子がゲノム全体に散在しています。

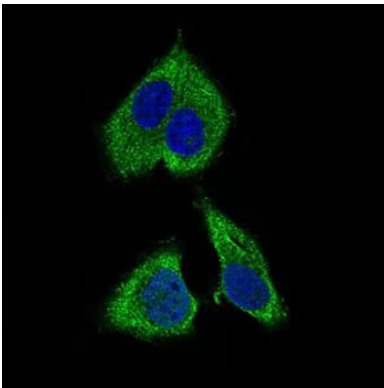
研究分野

-

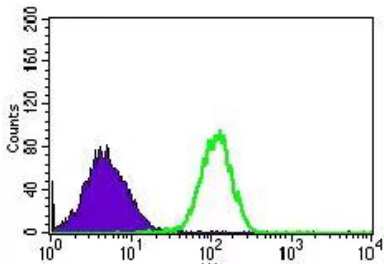
画像データ



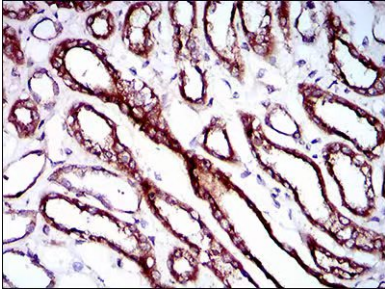
NIH3T3(1)、HEK293(2)、HL60(3)、Jurka(4)、Raji(5)、MOLT4(6)、および HeLa(7)細胞溶解物に対する RPL18A マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



RPL18A マウス mAb (緑) を用いた HepG2 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。



RPL18A マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (紫) を使用した HEK293 細胞のフローサイトメトリー分析。



RPL18A マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋腎臓組織の免疫組織化学分析。